

16人が実施



一般質問



一般質問とは、議員が市の一般事務について執行機関に対し説明や報告を求めるものです。6月議会は、3日間にわたって熱い議論が繰り広げられました。ここでは、その概要をお知らせします。その他の質問もありますので、気になる議員を見つけたら、二次元コードから、当日の様子をチェック！

福祉・健康

人と人のつながり	太田 忠芳	p4
こども・若者政策	今野 雄一	p5
民生委員の担い手確保	小林ひとみ	p5
ギャンブル依存症	山中 基充	p5
デジタル化の高齢者対応	瀧嶋 正紀	p6
高齢者支援	大曾根英明	p6

教育・文化

就学援助制度	小島 幸広	p6
最高の教育環境	小川 尋海	p7
ICT教育	出雲敏太郎	p7

市民生活

多様な隣人と共に生きる	福島 恵美	p7
防災減災対策	高篠 雅洋	p8

産業・環境

農業振興	長谷川 清	p8
------	-------	----

都市整備

市内公共交通	村上 信吉	p8
グリーンインフラ	大野 洋子	p9

市政運営

複合施設	小川 茂	p9
齊藤市政2期目の総括	高橋 剣二	p9

福祉・健康

人と人のつながりを行政の中心に据えて



つながりを大切に

答問 高齢者の孤立・身寄り問題は。令和4年度の調査により、約5人に1人の高齢者が日常的に人の会話がほとんどない生活を送っていることが明らかとなつた。孤立や身寄りの問題は懸念されるところであります。社会全体で取り組むべき課題であると認識している。

民生委員や生活支援員による個別訪問を実施し、6年度には、要介護認定などを受けていない75歳以上の高齢者を対象に「高齢者実態把握調査」を行つた。調査結果をもとに、要介護のリスクの高い方などへの訪問や相談支援を行つてある。また、地域ぐるみの見守りとして、見守りネットワークの取組の推進や、住民主体の見守りとして、市社会福祉協議会が活動を展開している。



おおた
忠芳
議員

